

損保ジャパン・フォルティス・
トルコ株式オープン
愛称 メルハバ

追加型投信／海外／株式／自動けいぞく投資可能



Ⅰ ファンドの特色

1. 中長期的に信託財産の着実な成長を図ることを目的に、積極的な運用を行うことを基本とします。
 2. ファミリーファンド方式で運用します。
 3. 実際のトルコ株式の運用は、Fortis Investment Management S.A.が担当します。
- ※くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)等にてご確認ください。

Ⅰ トルコの魅力

欧州の生産工場として成長を遂げているトルコ！

アジアと欧州の中央に位置する優位性を活かし、今後の成長が期待されています!!

【トルコの基本情報】

- 国名:トルコ共和国
- 面積:約78万平方Km (日本の約2.07倍)
- 人口:約7,480万人 (2009年)
- 通貨:トルコ・リラ (YTL)
- 政体:共和制 (1946年以来、複数党による総選挙を実施)
- 宗教:イスラム教99% (トルコは国家政策として政教分離国家)



出所:外務省HP、国連人口基金「世界人口白書2009」より当社作成(2010年3月現在)

Ⅰ ポイント「地利的優位性」

トルコは、欧州・中東・アジアの中心に位置し、各地域の中継基地としての役割を担っています。

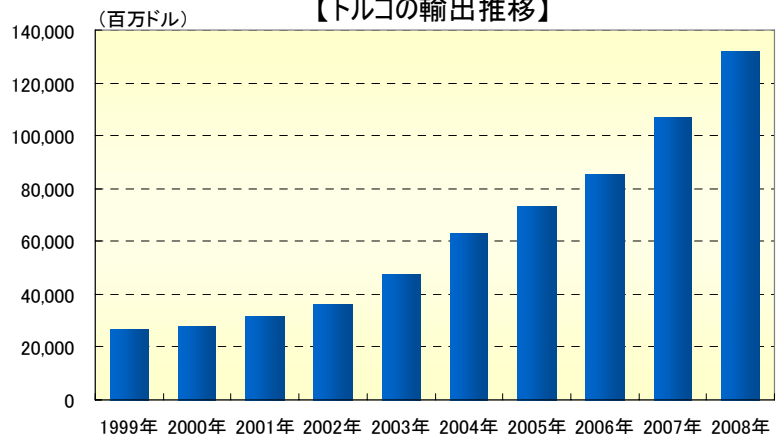
- 欧州先進国からの直接投資
- トルコ企業の周辺諸国へのビジネス展開
 - 中東・アジアの成長中のマーケットへ進出
- 欧州のエネルギー供給拠点



トルコ経済及びトルコ企業のさらなる成長が期待されます。

出所:JETROホームページより当社作成

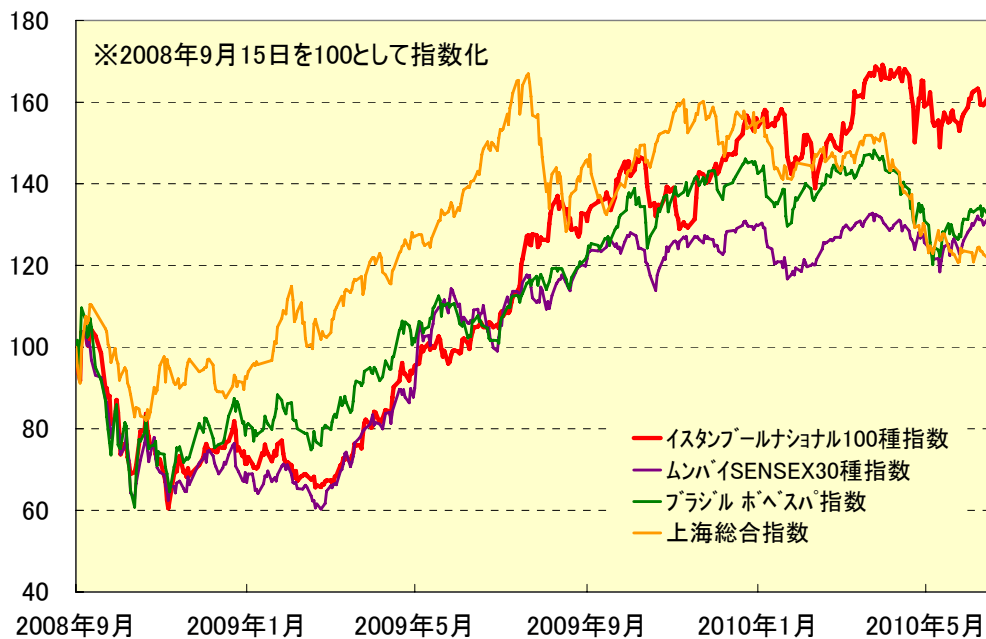
【トルコの輸出推移】



当資料のグラフ・図表・数値等は、全て弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて、作成時点における過去の実績あるいは予測を示したものでありますが、将来の運用成果等を保証するものではありません。

I リーマンショック以降のトルコの株式・為替市場の動き

【トルコとBRICs諸国の株価指数比較(2008年9月15日～2010年6月30日)】



【トルコリラの推移(2008年9月15日～2010年6月30日)】



出所:ブルームバーグより当社作成

I お客さまにご負担いただく手数料等について

お申込時	お申込手数料	販売会社が定める手数料率とします。 ただし、3.15%(税抜3.0%)を上限とします。
ご換金時	換金(解約)手数料	換金(解約)手数料はありません。
	信託財産留保額	解約請求受付日の翌営業日の基準価額に0.3%を乗じた額です。
保有期間中	信託報酬	純資産総額に対して、年率1.995%(税抜1.90%)です。
	その他の費用等	監査報酬、組入れ有価証券売買の際に発生する売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用等。

※「その他の費用等」およびこれら手数料等の合計額については保有期間、運用状況などにより変動するものであり事前に料率・上限額等を示すことができません。詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)、運用報告書等をご確認ください。

I 当ファンドの主なリスクと留意点

くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)にて必ずご確認ください。

当ファンドは値動きのある証券に投資をしますので基準価額は変動します。したがって、投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。当ファンドの基準価額等に影響を与えると想定される、主なリスク及び留意点は以下のとおりです。ただし、すべてのリスクを網羅したものではありません。

1. 株式投資のリスク

当ファンドでは、株式を保有します。株式投資の主要なリスクは「価格変動リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」です。

「**価格変動リスク**」: 株式の価格が、企業業績、政治・経済情勢、市況等の影響を受けて下落することをいいます。株式は一般に、債券よりも価格変動性が高く、急激に予想を超えた変動をすることもあります。また、当ファンドでは、中小型株を一部組入れる場合があり、中小型株は大型株に比べ価格変動性が高いことが多いといえます。

「**信用リスク**」: 株式の発行者の事業活動や財務状態に不利な事態が生じた場合、経営不安や倒産等に陥った場合、またはそれらに関する外部評価の変化等により、当該発行者の株式の価格が下落したり、配当の規模や頻度が減少すること等をいいます(投資資金が回収できなくなる場合もあります)。

「**流動性リスク**」: 市況等や株式の発行者の財務状態等の影響による株式の取引量の減少等により、ファンドにとって最適な時期・価格で株式を売却または購入できなかった場合等に損失となったり、値上がり益を得る機会を逸すること等をいいます。株式の流動性が著しく低下した場合には、実質的に取引停止状態となることや、取引できても価格が大きく乱高下すること等があります。当ファンドでは、中小型株を一部組入れる場合があり、中小型株は、大型株に比べ流動性に欠けることが多いといえます。

2. カントリーリスク

当ファンドはトルコ株式を主要投資対象とするため、トルコの政治・経済、税制や社会情勢およびトルコを取り巻く国際情勢の変化等により、混乱が生じた場合には基準価額が大きく変動する可能性があります。一般的にトルコ等の主要先進国以外の国の証券市場は、主要先進国に比べて市場規模や取引量が小さく流動性が低いため、価格の変動性が大きくなる可能性があります。また、主要先進国の経済と比べて、当該国の経済は脆弱である可能性があるため、政治不安、周辺諸国との関係の悪化、インフレ・国際収支・外貨準備高等の経済指標の変化等が為替市場や証券市場に与える影響は、主要先進国以上に大きくなる可能性があります。したがって、主要先進国市場に投資する場合と比べ、トルコ国内の政治・経済事情、通貨・資本規制等の要因により、大幅に株価が変動することが考えられ、それに伴い当ファンドの基準価額が大きく下落することがあります。

3. 為替変動リスク

当ファンドでは、外貨建資産を主要な投資対象とします。したがって、当ファンドへの投資には為替変動リスクが伴います。為替レートは短期間に大幅に変動することがあります。為替レートは一般に、外国為替市場の需要、世界各国への投資メリットの差異、金利の変動その他様々な国際的要因等により決定されます。また、為替レートは、各国政府・中央銀行による介入、通貨管理その他の政策等によっても変動する可能性があります。なお、当ファンドでは外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

4. 市場の閉鎖等に伴うリスク

証券市場および外国為替市場は、世界的な経済情勢の急変または投資対象国における天災地変、政変、戦争または政策の変更等の諸事情により閉鎖されること等があります。また、金融危機的状況が発生した場合等には、市場が機能不全に陥り、十分な流動性の下で売買を行うことができない場合や、実質的な取引停止状態となることもあります。これらにより当ファンドの運用が影響を被り、基準価額の下落や、申込み・解約の受付中止等につながることがあります。

5. トルコ株式運用の再委託先の経営リスク

当ファンドの主要投資対象(マザーファンド)である「損保ジャパン・フォルティス・トルコ株式マザーファンド」は、トルコ株式の運用の指図に関する権限を、フォルティス・インベストメンツに委託しています。また、同社の親会社はFortis Bank NV/SAであり、その実質的な親会社はフランスの銀行であるBNPパリバです。2010年2月末現在、Fortis Bank NV/SAの格付けはS&PでAA、Moody'sでA1、FitchでAA-となっています。今後、フォルティス・インベストメンツの運用体制、経営陣、組織等に大きな変更がある場合には、再委託先の変更やファンドの運営が困難になる等の可能性があります。

6. コール・ローン等の相手先に関するリスク

ファンド資産をコール・ローン、譲渡性預金証書等の短期金融商品で運用する場合、債務不履行等により損失が発生することがあります(信用リスク)。この場合、基準価額が下落する要因となります。

その他、ファミリーファンド方式に関わる留意点、法令・税制・会計等の変更可能性に関わる留意点、販売会社に関わる留意点、運用に関わる留意点、お申込み・ご換金に関わる留意点、大口解約の制限に関わる留意点、投資対象資産またはマザーファンドの組入割合に関わる留意点、ご解約に伴う売却価格に関わる留意点などがあります。

Ⅰ お申込メモ

信託期間	平成28年1月25日までとします。
償還	受益権の残存口数が10億口を下回る事となった場合等、信託約款の償還条項に該当した場合、信託を終了させることがあります。
決算日	年1回(原則、1月25日。当該日が休業日の場合は翌営業日とします。)
収益分配	毎決算日に、委託会社が経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額の水準等を勘案して分配します。 ※ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
取得のお申込	毎営業日に取得のお申込ができます。ただし、後述の取得申込不可日にあたる日は取得のお申込の受付はできません。
お申込単位	①一般コース:1円単位または1口単位を最低単位として、販売会社がそれぞれ定める単位 ②自動けいぞく投資コース:1円単位を最低単位として、販売会社がそれぞれ定める単位 ※申込単位等の詳細につきましては、販売会社までお問い合わせください。
お申込価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額(基準価額は日々変動します。)
換金のご請求	毎営業日にご換金のお申込みができます。 ただし、後述の換金請求不可日にあたる日はご換金のお申込みの受付はできません。
換金の単位	最低単位を1口単位または1円単位として販売会社が定める単位。 ※ご換金単位の詳細につきましては、販売会社までお問い合わせください。
換金価額	解約請求受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した額
換金代金の受渡日	解約請求受付日から起算して、原則7営業日目からとなります。
課税上の取扱(個人の場合)	当ファンドは課税上は株式投資信託として取扱われます。 収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金時および償還時の差益(譲渡益)について課税されます。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。※税制が改正された場合は、変更となる場合があります。
受付時間	お申込みおよびご換金の受付は、原則として午後3時までとし、それ以降のお申込みは、翌営業日の取扱いとなります。(受付時間については、販売会社により異なる場合がありますので、詳細につきましては、販売会社にご確認ください。)
信託設定日	平成18年5月31日

● 取得申込不可日および換金請求不可日

- イスタンブール証券取引所の休業日および半日休業日
- イスラム暦に基づくトルコの休日(砂糖祭と犠牲祭)の期間および当該期間開始日より4営業日前までの期間

5営業日前	4営業日前	3営業日前	2営業日前	1営業日前	イスラム暦に基づくトルコの休日(砂糖祭と犠牲祭)
取得不可日および換金請求不可					

* イスラム暦に基づくトルコの休日は毎年一定ではありません。なお、同休日の期間はイスタンブール証券取引所の休業日および半日休業日にも該当します。お申込およびご解約の際には、トルコの休日について取扱販売会社または委託会社(電話03-5290-3519営業部(受付時間:営業日の午前9時から午後5時))までお問い合わせください。

* 委託会社は、お申込時において取得申込者の申込総額が多額な場合や投資信託財産の効率的な運用が妨げられると委託会社が合理的に判断する場合、また、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、投資対象国における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、税制の変更、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖または流動性の極端な減少もしくは資金決済に関する障害等、その他やむを得ない事情があると委託会社が判断したときは、取得および換金のお申込みを中止することおよび既に受付けた取得および換金のお申込みを取り消しさせていただくことがあります。また、前記事情により有価証券の売却や売却代金の入金が遅延したときは、一部解約金の支払いを延期する場合があります。

- 株式会社証券ジャパン 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第170号
加入協会/日本証券業協会、社団法人 金融先物取引業協会
- 損保ジャパン・アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第351号
加入協会/社団法人投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会

当資料は損保ジャパン・アセットマネジメント株式会社により作成された販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。投資信託は金融機関の預金と異なりリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本、分配金の保証はありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。当資料に記載された意見等は予告なしに変更する場合があります。また、将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。投資信託の設定・運用は委託会社が行います。お申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、詳細をご確認の上、お客さま自身でご判断ください。なお、お客さまへの投資信託説明書(交付目論見書)の提供は、販売会社において行います。